

佐賀県立有田工業高等学校「地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト」中間報告

プロジェクト名 (アリタ ミライ プロジェクト)

ENTERⅡ～ひと・もの・地域の資産を活かして有田町を元気に！～

1. 目的・めざす姿

「地域の方々と連携し、様々なものや資産を学び、若い発想で魅力を見出しながら有田町を元気にする。」

育てる人材像

- ①有田をより深く理解し、誇りに思い、愛する人材。
- ②有田の未来のために、新しい価値を思考・行動・表現する人材。
- ③自らの夢実現のために学び、技術を磨き、夢を追い続ける人材。

2. 令和元年度から令和2年度(上半期)までの取り組み 有エギャラリー (うちやま百貨店)

NPO法人灯す屋・有田町まちづくり課・有田町地域おこし隊主催による秋の陶磁器祭りの週末に設定され、有田町の伝統的建造物群保存地区で開催される街歩きイベントの「うちやま百貨店」にも参加をし、本校では同地区にある空き店舗を無料でお借りし、有エギャラリーとしてワークショップや生徒作品展などを行った。



令和2年度からは全科 (セラミック・デザイン・電気・機械) の課題研究でそれぞれ地域の課題に取り組む

【課題研究班での取り組み】

科	内容	有田町の関係部署
機械科	町内の小中学校へグラウンド整備のためのとんぼ製作を修理もしくは製作し寄贈	町教育委員会・小中学校
電気科	町内の小中学校へ新型コロナウイルス対策としてフェイスガードを30個製作し寄贈	町教育委員会・小中学校
デザイン科	・有田町のきんかんをPRするための企画立案 ・資料館への案内看板製作 ・有田PR動画製作	農林課・文化財課・町教育委員会
セラミック科	・町のイベント「わくわく子供供丁」へ出展 ・町のイベント「ありた町民企画講座」の参加	生涯学習課

【セラミック科】七宝焼きの体験



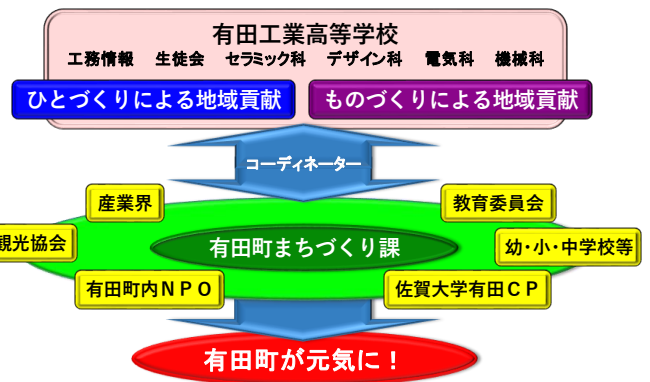
今後の体験教室の日程

- 12月 9日 (水) 大山小学校放課後子供教室「るるん♪」
- 12月16日 (水) 曲川小学校放課後子供教室「さくらキッズ」

【デザイン科】



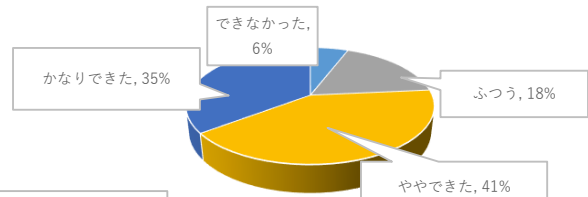
- (農林課と連携) 「ありたの郷のリニューアル」チーム
- (農林課と連携) 「有田完熟きんかん」チーム
- (灯す屋との連携) 「定住・移住」チーム
- (文化財課と連携) 「サイン計画」チーム、
- (まちづくり課と連携) 「有田町のPR動画」チームの計5チームで取り組む



3. 生徒の感想・変容

アンケート結果 (17名分)

有エギャラリーのお手伝いをして地域に貢献することがどのくらいできたか



生徒の感想

- ・接客の大切さやコミュニケーション能力を学びました。
- ・地域の方との関わり方、小さな子供との接し方がわかりました。
- ・幅広い年代の方々に高評をいただいていたと感じました。
- ・地域への貢献ができて、お客さんとの接し方を学ぶことができました。

生徒の変容

初めはプロジェクトに対して積極的ではなかった生徒も、体験教室の内容の検討、七宝キールダーの試作、有田町役場職員の方との打ち合わせといった経験をする中で、プロジェクトの一員としての自覚と責任感が生まれてきた。

【機械科】町内の小中学校へ整地用トンボを製作中

(木製・鉄製各11本)



【電気科】フェイスガードを製作し近隣の小中学校へ寄贈

4. 今後の予定

各科・生徒会の生徒が地域や学校での様々なイベントに向け、地域の方と連携を取り、ものづくりを通して課題解決に取り組む。

5. プロジェクトチーム

